

# 栃木県内 R5.11月の相談件数 **1,195件**

(件数はすべて1月5日までにPIO-NET※に登録された暫定値)

※「PIO-NET」全国消費生活情報ネットワークシステム  
(Practical Living Information Online Network System)の略

## 1 全体上位

順位	商品分類	件数
1位	商品一般 (SMS等による架空請求等)	151
2位	化粧品 (ネット通販の定期購入トラブル等)	68
3位	戸建住宅 (訪問販売による家屋修理等)	64
3位	役務その他 (廃品回収サービス等)	64
5位	自動車 (新車、中古車契約等)	42
5位	融資サービス (多重債務等)	42

## 2 世代別商品分類上位

世代	1位		2位		3位	
		件数		件数		件数
～19	他の教養・ 娯楽	15	理美容	6	化粧品	4
20～29	融資サービス	11	商品一般	9	他の教養・ 娯楽	7
					内職・副業	
30～39	商品一般	13	集合住宅	9	融資サービス	6
					インターネット 通信サービス	
40～49	商品一般	17	自動車	8	化粧品	7
50～59	商品一般	16	化粧品	14	戸建住宅	12
60～69	商品一般	25	化粧品	20	戸建住宅	8
					役務その他	
70～79	商品一般	28	戸建住宅	19	化粧品	12
					役務その他	
80～	商品一般	17	戸建住宅	13	役務その他	8

相談件数が10歳代で1位と20歳代で3位となった「他の教養・娯楽」については、10歳代の相談の多くが未成年者のオンラインゲームへの高額課金で、20歳代の相談の多くは「マッチングアプリで知り合った相手に会うため、高額課金したが一度も会えなかった。」というものであった。